

北海道プライムバイオコミュニティがメタバースで実証実験を開始

～北海道産ワインをはじめとした道産品の認知度向上とコミュニティの形成を目指して～

【概要】

北海道大学が幹事機関である「北海道プライムバイオコミュニティ」は、関係機関と共同でメタバースを活用した実証実験を開始しました。関係機関のメタコミュニケーションサービスである「MetaMe®（メタミー）」内に北海道ワールドをオープンし、バイオブランドの情報発信や販売、コミュニティ形成のきっかけとなるコンテンツの提供を行い、道産品の認知度向上を目指します。出店ブランドは、道内のワイナリーやチーズ工房、ベーカリー等があり、店舗は今後拡大予定です。実証実験期間は2024年10月末までの予定で、北海道ワールドはMetaMe公式サイトで公開中です。

【経緯と狙い】

北海道プライムバイオコミュニティは、国のバイオ戦略に基づき、地域に応じた特色あるバイオ分野の取組を展開する「地域バイオコミュニティ」として、2021年6月に内閣府から認定されました。本コミュニティは、北海道大学、北海道、公益財団法人北海道科学技術総合振興センター（ノーステック財団）が幹事機関となり、道内国公立大学、自治体、企業、研究開発機関など41の機関によって構成され、一次産業のスマート化による労働生産性の向上、環境に配慮した生産技術の研究・事業化、北海道バイオブランドの確立を図り、「誰もが農林水産業に従事したくなる憧れの北海道」を目指しています。

この活動の一環として、本コミュニティの関係機関とともに、北海道バイオブランドの認知度向上に取り組んでいます。関係機関の有する「超人数接続」を可能にするメタコミュニケーションサービス「MetaMe」の空間内に、北海道バイオブランドを構築することで、訪れた人のコミュニケーションを促進し、北海道の一次産業の魅力を共有してもらうことが取組の狙いです。

【実証実験の内容】

本実験は、メタバースを活用したメタコミュニケーション技術やサービスにより提供される機能や価値、地域情報、コミュニティ等が道産品の認知を促すものとして実用可能かを検証します。

MetaMeの空間内にオープンした北海道ワールドには、道内のワイナリーやチーズ工房、ベーカリー等が出店しており、道産品にまつわる謎解きを楽しみながら、各店舗に関する情報収集や商品購入ができます（一部店舗のみ）。

また、音声やテキストで空間内の仲間とコミュニケーションをとれるようにすることで、道産品を通じたコミュニティを形成し、さらに、生成AIを用いた案内人を配置することで、空間内の賑わい創出を図ります。

(各機関の役割)

[関係機関]

メタコミュニケーション技術やサービスの提供及び実験結果に基づくサービス事業化の検討等

[北海道プライムバイオコミュニティ]

出店協力機関との調整等

(実証実験期間)

2024年4月3日～2024年10月31日

(協力機関)

株式会社満寿屋商店	有限会社山崎ワイナリー
農事組合法人共働学舎新得農場	株式会社宝水ワイナリー
ベーカリーカンスケ	有限会社鶴沼ワイナリー
栗澤ワインズ農業組合法人 (KONDO ヴィンヤード)	有限会社グリーンテーブル (TAKIZAWA ワイナリー)
有限会社ココ・ファーム・ワイナリー	MAOI 株式会社

【MetaMeについて】

「MetaMe」は、わたらしい趣味や表現、会話をきっかけに、共通の価値観を持つ人同士で繋がることができる、新しい形のコミュニケーション空間です。利用者の価値観を反映する「Home」と、コミュニケーションの場となる「Community World (コミュニティ・ワールド)」の二つの概念から構成されています。

- ・公式 WEB サイト：<https://lp.metame.ne.jp/>
- ・公式 X：https://twitter.com/MetaMe_Official
- ・公式 note：<https://note.metame.ne.jp/>
- ・MetaMe NFT マーケット：<https://nft.metame.ne.jp/ja>

お問い合わせ先

北海道大学産学・地域協働推進機構社会・地域創発本部

北海道大学社会共創部社会連携課

T E L 011-706-9704 メール s-collab@dpe.hokudai.ac.jp

配信元

北海道大学社会共創部広報課 (〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目)

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp